

総合情報メディアセンターNEWS

2024年4月

第16巻 第1号

新医学図書館長就任のご挨拶 医学系研究科 教授 鯉淵典之



2024年度医学図書館長を拝命いたしました医学科応用生理学の鯉淵です。図書館を通じた情報はほぼ毎日利用していますが、運営は初めてです。宜しくお願い致します。

情報技術の進歩と共に図書館の立ち位置は変化しましたが、学生や教職員の学びの場であるのは変わりません。夕刻、学生たちがラーニングcommonsで議論している様子を、頼もしく見ております。

若い頃の図書館の思い出は、なんととっても古い文献を薄暗い書庫で探した時のワクワクした気持ちです。電子化が進み「宝探し」が減ったのは残念です。しかし、今後、ニーズに的確に対応していけば、新たな「ワクワク」を提供できるでしょう。そのお手伝いが少しでもできればと思っております。

仕事以外の読書は、今は隙間時間のオーディオブックばかりです。今はスペイン語に凝っており「Pimsleur Spanish Lessons」はLevel 3まで読破（聴破？）しました。本当はSFが好きで、ゆっくり読みたいのですが、いつになるやら……。

● 私の推し本 ●

「ジェンダーと脳：性別を超える脳の多様性」
ダフナ・ジョエル&ルバ・ヴィハンスキ著、鍛原多恵子訳、
紀伊國屋書店、2021

(491.35 : J59 中央図書館所蔵)

自分の研究分野に近いので、何気なく手に取った一冊だったが、今まで「脳の性差」が明らかにあるものと思っていた自分にとっては、「目から鱗」の内容だった。科学的な事実に基づいて書かれてはいるが、一般読者にも読みやすいように平易な表現も使っている。ダイバーシティを生物学的に考えるには有益な図書。

新理工学図書館長就任のご挨拶 理工学府 教授 尹 友



2024年度より理工学図書館長を拝命しました理工学府電子機械類電子情報通信プログラムの尹です。

これまで図書館には私の教育や研究活動を支えていただきましたが、これからは館長の立場から皆様のためにお仕事させていただけることを大変嬉しく思っております。

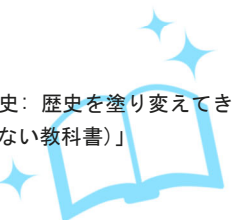
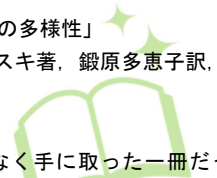
理工学図書館は、2013年のリニューアルオープンから12年目を迎えました。利用者の多様なニーズに応えるために、自由に話し合いながら勉強ができるラーニングcommons Ricomo (リコモ)、少人数のグループで貸切り可能な学修室、電源付きの一人用机でノートPCを持ち込んで学習できる閲覧室、研究発表に利用できる多目的ホールなど、目的に合わせたゾーニングを

行っています。蔵書は、理工学関連の専門書や学術雑誌を中心に、オンラインで利用可能な電子ブックも多数揃えています。また、学生や教職員のみならず、地域住民の方も集い交流する拠点となるべく、桐生楽講座やブックリユース市などの様々な企画を開催しています。

今後は、微力ながら、スタッフの皆様と協力して理工学図書館のサービス向上をより一層推進していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

● 私の推し本 ●

「面白いほどよくわかる発明の世界史：歴史を塗り変えてきた世紀の大発明のすべて（学校で教えない教科書）」
中本繁実監修、日本文芸社、2008



各図書館では、特色ある企画や展示を行っています。図書は所属するキャンパスの図書館に取寄せて借りることもできます。

荒牧地区：中央図書館 企画展示 「春を感じられる色とりどりの本」

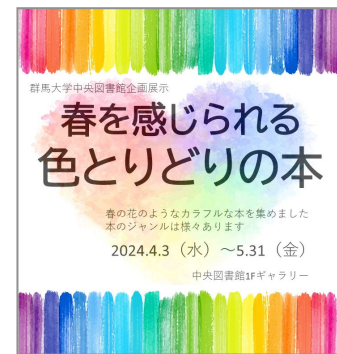
様々な花が咲きそろそろ今日この頃、中央図書館ではカラフルな表紙の本を集めて色ごとに並べて展示しています。ジャンルにこだわらず展示しているので、思わぬ本が隣り合っていて並んでいるのを楽しんでもよし、好きな色の中から気になる本を見つけるもよし、虹のように並んだ本棚は見るだけでも明るい気分させてくれます。

色の作用や配色に関する本、色の辞典も揃えています。ぜひ一緒に楽しんでみてください。春の雰囲気を感じられる中央図書館は今だけ。ぜひこの機会にお立ち寄りください。

期間：4月3日(水)～5月31日(金)

場所：中央図書館1Fギャラリー

(中央図書館 大和遥子)



昭和地区：医学図書館 ミニ展示 「春はあけぼの 対人能力」

新生活のスタートや、異動などで「変化」の多いこの季節。環境が変わると、人間関係もがらりと変わります。「メンタル疲れ」「人疲れ」で体調不良になる前に「対人能力」について考えてみませんか。

変化に負けず自分のペースを守るには「平常心」を保つことが大切だそうです。新しい環境に入るときも、事前にどういうことが起こるかイメージして、心の準備をしておけば、かかるストレスを少し減らせるかもしれません。

医学図書館では、コミュニケーションに関する図書を展示してい

ます。展示図書はすべて貸出できます。ぜひお手に取ってご覧ください。

とはいえ・・・理不尽な世の中、平常心でいられないこともあります。そんな時は、睡眠・食事・趣味など・・・日々の生活に目を向けてみませんか。医学図書館には、音楽・サイクリング・料理などの一般雑誌が21誌あります。場所は1F入館ゲートを入って右側です。ひと息入れたい時は、静かな館内で気分転換にご利用ください。

期間：3月18日(月)～5月中旬

場所：医学図書館1Fロビー



(医学図書館 藤平政子)

桐生地区：理工学図書館 図書館利用案内クイズ「Y教授と実験」

理工学図書館では毎年恒例の、利用方法を楽しみながら学べるクイズを開催しています。

「Y教授から、特別な実験に必要なものを準備してほしいと依頼が舞い込んできました。渡されたメモを手掛かりに、図書館へ行ってみると…？」

初めて理工学図書館を利用する方、在学生、教職員、どなたでも挑戦できます。正解者は挑戦ネーム(ニックネーム)を館内に掲示します。この機会にぜひ、理工学図書館へお越しください。

【参加方法】

- ①図書館サービスデスク前にある問題&解答用紙を入手する。
- ②館内を回りながらクイズに挑戦。
- ③解答用紙をサービスデスクへ持っていく。

期間：3月26日(火)～5月11日(土)

場所：理工学図書館館内

(理工学図書館 森山沙織)



大学生活、はじめの1冊！ ～中央図書館「学習支援コーナー」から～



大学生になるって
 ということ? :
 学習・生活・アイ
 デンティティ
 第2版
 鈴木学, 植上一希,
 藤野真著
 (大月書店, 2022)

新入生が「大学生になっていく」ために、その先の社会へ出ていくために、大学で学ぶとはそもそもどういうことなのかを自分なりの意味づけをしながら丁寧に考えていくための本。新2年生にもおすすめです。
 【377.9 : Su96】



ロンリの授業 :
 伝える力・考える
 力・コミュニカ…が
 アップ!
 NHK『ロンリのちか
 ら』制作班著, 野矢
 茂樹監修
 (三笠書房, 2022)

自分の思いが意図したとおりに相手に伝わっていない?相手の質問に、的外れな答えをしている?ストーリー仕立てで読みやすく、「論理的思考力」をスッキリ学べます。
 【116:N97】



大学で何を学ぶか
 加藤諱三著
 (ベストセラーズ, 2009)

「大学は高校の延長ではない。」
 「目的を持って自分の足で歩かなくてはいけない。」これからの生き方を大学でどう学ぶかを熱く指南する名著。初版から40年以上経っても、本質的なことは変わらないということを再認識させてくれます。
 【L377.9 : Ka86】



考える力を高める
 キャリアデザイン
 入門 : なぜ大学
 で学ぶのか
 藤村博之編
 (有斐閣, 2021)

「キャリア」と聞くと就活を思い浮かべる方もいるかもしれませんが、本書は就活のノウハウ本ではありません。講義もサークル活動もアルバイトも、「考える力」高め、問題を自ら解決する、生きる力を育む場として意識してみては。
 【377.9 : F63】



大学1年生の君が、
 はじめてレポート
 を書くまで。
 川崎昌平著
 (ミネルヴァ書房,
 2020)

大学生になったものの、これからどう勉強すればいいの?という1年生に、イラストとやさしい語りを通して、自分の思考をアウトプットするアイデアを提供してくれる本。レポートを書くことが、自分の成長をさせる「価値のある体験」となるために。
 【816.5 : Ka97】



卒論・修論研究の
 攻略本: 有意義な
 研究室生活を送る
 ための実践ガイド
 石原尚著
 (森北出版, 2021)

冒険ゲームが得意な方は、こちら本書を通じて「大学生活のラスボス」卒論・修論の攻略法を学んでみませんか。戦略思考に基づいて研究テーマの決め方から論文の書き方・発表のコツまで、ラスボス攻略法を伝授します。
 【002.7 : I74】

メディカルオンラインが全学でアクセス可能に

昭和地区限定だった「メディカルオンライン」が、群馬大学全体でアクセス可能になりました。

メディカルオンラインでは、医学・医療に関連した国内発行の学会誌・学術専門誌をオンラインで読むことができます。読みたい文献を検索し、収録されていれば、そのまま本文を読むことも可能です。収録・配信中の雑誌タイトル数は、1,579誌です(2024.3.4現在)。今回の変更により、学認だけでなく、SSL-VPNでもアクセスできるようになりました。

また、メディカルオンラインイーブックも全学から利用できるようになりました。本学で購入済の電子書籍を読むことができます。OPACからも検索・アクセス可能ですので、ご利用ください。

特定の雑誌をまとめて大量にダウンロードすることは禁止されています。必要な論文のみをダウンロードしてください(PDFを開くとダウンロードとみなされます)。

(医学図書館 柘植久美子)

—医学図書館—



<https://mol.medicalonline.jp/library/>

オススメWebツール紹介 TeamsとMeetを活用しよう！

本学では、マイクロソフト社およびGoogle社との包括契約を通じて、全学認証アカウントでMicrosoft 365とGoogle Workspaceを利用することができます。これらに含まれるアプリケーションとして、今回はMicrosoft TeamsとGoogle Meetを紹介します。

Microsoft Teams ※

ブラウザのみならず、専用アプリケーションで利用可能です。Teamsでは、メンバー間のチャットだけでなく、Web会議やファイル共有を行うことができます。Web会議は録画機能にも対応しています。図書館にはTeamsに関する書籍も豊富に揃えておりますので、ぜひ参考にしてください。

※重要なお知らせ：マイクロソフト社から、2024年8月以降データ保存容量に上限を設ける旨アナウンスがありました。この事を受け、本学ではユーザー毎に保存容量に制限を設けることを検討しております。

Google Meet

ブラウザで簡単に利用することができます。簡易的なWeb会議にぜひご利用ください。録画機能はありませんが、画面共有やチャット機能などの機能は備えています。さらに、Google Workspace上のドキュメントやスプレッドシートと組み合わせることで、共同編集など様々な活用の可能性が広がります。



(講師 小川康一)

「情報セキュリティ講習」を公開しました

総合情報メディアセンターでは、これまで10年以上にわたり数々の情報セキュリティ講習を開催し、本学教職員の皆様の情報セキュリティ知識と意識の底上げを行ってきました。かつては各キャンパスを巡り対面で講演を行ったこともございますが、近年は、受講しやすさを第一に考えたオンライン形式を導入することで、受講率向上につなげています。このような講習は、受講内容を絞って短時間で効率よく学習できるような教材の選定、確認テストの出題方法など、さまざまな検討をしたうえで実現しています。

この度、これまで培った講習の企画および実施のノウハウを県内18の大学と共有するため、群馬県大学等サイバーセキュリティ共同対処協定の枠組みを利用して、講習内容を厳選のうえ公開することとしました。

本学が起点となり、情報発信することで地域全体の情報セキュリティレベルが少しでも向上されれば幸いです。

<https://gdck.media.gunma-u.ac.jp/>

(准教授 瀧元信州)

オープンアクセス論文掲載料を支援するAPC無料枠を導入しました

オープンアクセス論文掲載料（英語名称APC: Article Processing Charge）を無料化する枠が一定数提供されるRead&Publish契約を、Elsevier社及びWiley社と締結いたしました。

論文のオープンアクセス化は、論文掲載誌を購読していない方でも当該論文を読むことができることから、被引用数を増加させる効果があり、また学術的な研究やイノベーションの創出が促進され、その成果を

社会に還元する効果が期待出来ます。

APC無料枠の利用条件につきましてホームページに案内がございます。お役に立てれば幸いです。

オープンアクセスの推進(学内アクセス専用)

<https://www.media.gunma-u.ac.jp/eresources/oa-info.html>

(中央図書館 山村大)



群馬大学総合情報メディアセンター

荒牧地区:前橋市荒牧町4-2
昭和地区:前橋市昭和町3-39-22
桐生地区:桐生市天神町1-5-1

TEL (027) 220-7170
FAX (027) 220-7184



本コンテンツは、クリエイティブ・コモンズの表示-改変禁止 3.0 ライセンスのもとでライセンスされています。

Webサイト <https://www.media.gunma-u.ac.jp/>

図書館ブログ <https://blog.media.gunma-u.ac.jp/>

X(旧Twitter)公式アカウント [@Media_Gundai](https://twitter.com/Media_Gundai)